

グループ / モデル名変更手順

対象バージョン: SSC 3.x

概要

SystemProvisioning でグループ / モデル名を変更する場合、DeploymentManager、および SystemMonitor 性能監視に影響があります。

グループ / モデル名の変更手順について説明します。

各コンポーネントへの影響

SigmaSystemCenter の各コンポーネントについて、以下の設定変更が必要です。

- ◆ DeploymentManager
 - SigmaSystemCenter 3.0 を使用する場合
SystemProvisioning で仮想マシンを移動した際に DPM に自動登録する設定をしている場合は、DeploymentManager に登録されている VM のグループ名を変更してください。
(SystemProvisioning のカテゴリ、グループ、VM モデルのプロパティで、[DPM サーバ] プルダウンボックスを設定すると、DPM への自動登録が設定されます。)
 - SigmaSystemCenter 3.0 update1 以降を使用する場合
DeploymentManager に変更が反映されるため、DeploymentManager にて変更を実施する必要はありません。
- ◆ SystemMonitor 性能監視
 - SigmaSystemCenter Web コンソールの [運用] ビューにて、グループ / モデル / ホストの各設定の [性能監視] タブで性能データの収集の設定を行っている場合は、SystemProvisioning のグループ / モデル名を変更するときに、変更が自動で反映されるため、SystemMonitor 性能監視に影響はありません。
 - SystemMonitor 性能監視のグループに、対応する SigmaSystemCenter 上のグループ、またはモデル名までのパス情報を指定し、SystemProvisioning のシステム構成情報の反映機能を利用している場合に影響があります。SystemMonitor 性能監視のグループに設定されている SystemProvisioning パスを変更してください。

変更手順

以下に、グループ / モデル名の変更手順を記載します。

1. [SigmaSystemCenter Web コンソールでの操作]

SigmaSystemCenter Web コンソールからグループ / モデル名を変更します。SigmaSystemCenter Web コンソールからグループ / モデル名を変更する前に、ジョブが実行されていないことを確認してください。

ジョブの実行状況は、[監視] ビューの「ジョブ」画面から確認できます。状態が "Started" と表示されていないことを確認してください。

2. [DeploymentManager Web コンソールでの操作]

SigmaSystemCenter 3.0を使用して、仮想マシンをDPMに自動登録する設定をしている場合は、DeploymentManager に登録されている VM のグループ名を変更してください。それ以外の場合は、手順 3 に進んでください。

1. DeploymentManager の Web コンソールを開きます。
2. ツリービューから SystemProvisioning で変更したグループ名をクリックして、[設定] メニューの「グループ編集」から変更してください。

注: DPM に登録されるグループ名は、"グループ名/モデル名" となります。ただし、SigmaSystemCenter 2.1 update1 以前のバージョンからアップグレードされている場合は、アップグレード後も "グループ名" で登録されます。

3. [SystemMonitor 性能監視の管理コンソールでの操作]

1. SystemMonitor 性能監視の管理コンソールを起動します。
2. ツリーペインから SigmaSystemCenter Web コンソールで名前を変更するグループに対応する SystemMonitor 性能監視のグループを右クリックし、グループ設定を開きます。
 - 該当するグループの設定の [SystemProvisioning のグループ/モデルから構成を反映する] のチェックボックスが無効になっている場合は、自動で変更が反映されるため、設定変更の必要はありません。
 - 該当するグループの設定の [SystemProvisioning のグループ/モデルから構成を反映する] のチェックボックスが有効かつ、チェックがオンの場合は、パス情報を変更後の SystemProvisioning グループパスに変更します。
3. すべての対象グループのパス情報を更新した後、ツリーペインから対象の管理サーバを選択し、右クリックメニューから SystemProvisioning 構成反映を実行し、構成情報が正しく反映されることを確認します。

作成日: 2012/09/28

最終更新日: 2015/05/15